

# 令和5年度 第3学年 学年だよ！ 11月号

## ◇ 受験を越えていきましょう！ ◇

晩秋の候、銀杏の木々も少しずつ色づき始める季節となりました。今は季節の変わり目であり、体調管理をしっかりとって進路決定に向けた万全の準備を指導しております。

いよいよ日本大学への各学部への出願が始まります。特に日本大学への進学を希望している生徒にとっては最も緊張する場面になってきます。放課後に面接試験に向けて担任の先生から指導を受けている場面や進路指導室へ行き、過去の生徒の面接試験のデータを参照する姿を多く見かけます。この時期の3年生は、日本大学への出願をする「進学クラス・国際クラス」の生徒、総合型選抜で出願している生徒、そして進路決定者が存在する一方で大学入学共通テストや一般受験に向けた「特進クラス」の生徒がまとまりをもって進むべき11月であります。学ぶ時間、勉強する時間を大切にすると共に学年では受験に向けた雰囲気づくり、環境づくりを大切に指導しています。お互いがお互いを大事にして、時間の共有をし、合格を勝ち取って欲しいです。進路決定者は目標を見失いがちになりますが、大学に行ってからが本当の意味で学力が問われます。身近なところに目標を作り、学力向上にあたるように学年全体で指導していきます。

ここからが三年間の集大成であり、「本番」です。目標を見失うことなく、自分と向き合い、前に向かって進むように高3生を指導してまいります。

《文責：学年主任 塩谷雄一郎》



学校代表番号 055-988-3500

\*欠席等の連絡は、昨年度よりClassiを利用する形に変更しています。  
ご協力の方、お願いします。尚、当日の朝、8:15までに送信ください。

## 【11月の予定】

日/曜日	行事内容	
3	金	文化の日
14	火	第2回遅刻者根絶運動（～16日）
23	木	勤労感謝の日

\*行事の変更や学校からの連絡には「Classi」を使用します。



## 【12月の予定】

- 5日（火）第2学期期末試験（～8日）
- 9日（土）生徒家庭学習
- 16日（土）生徒家庭学習
- 20日（水）第2学期終業式
- 21日（木）冬期講習（～26日）

## 【1月の予定】

- 10日（水）第3学期始業式
- 13日（土）大学入学共通テスト（～14日）
- 20日（土）生徒家庭学習
- 27日（土）学術文化発表会

## 【日本大学入学検定料支払い】

日本大学への出願は、インターネット出願です。入学検定料をコンビニエンスストア・ATM・クレジットカード・ネットバンキングで支払い、支払い完了後にマイページから「出願確認票」を印刷して10月26日（木）までに担任の先生へ提出してください。

## 【付属推薦入試日程】

### ○基礎学力選抜

日 / 曜日	学 部
11 土	医・短大船橋
18 土	理工・歯・松戸歯・生物資源科・薬
19 日	芸術・生産工

### ○付属特別選抜

日 / 曜日	学 部
18 土	文理・商・芸術・国際関係・理工・工・ 松戸歯・生物資源科・短大三島
19 日	法・法第二部・芸術・危機管理・ スポーツ科・生産工

## 【推薦入試出願に関する留意点】

総合型選抜や一般選抜・学校推薦型選抜等々の入試は、出願する際に指定された「成績条件」があり、「人物・性格に優れ、健康である者」という項目がどの大学にも必ずあります。そして合格した場合は必ず入学することが条件になります。万が一、不祥事があった場合、合格が取り消しになることがあり、その場合、出願した本人や学校だけではなく、次年度以降の応募者(後輩)に重大な影響を及ぼす事になりかねないことも承知ください。軽率な行動をとることがないように学年で指導してまいります。ご家庭におかれましてもお子様へのお声掛けを是非ともご協力ください。

総合型選抜や一般選抜・学校推薦型選抜に合格した生徒は早い時期に合格を手にしたことにより気を抜いた生活を送りがちです。しかし、大学進学してから必要な学力を備えていかなければ、途中で大学を辞めてしまうことにもなり兼ねないです。大学入学までの時期に学ぶ意欲を持続することが必要であるので学年一同、継続的な指導を展開しています。

## 【面接試験について】

まず、「面接ノート」を用意し、志望理由など予想される質問について、自分の意見をしっかりとまとめておく必要があります。次に「受験報告書」から下記の①～③を必ず、確認することが大事です。受験報告書の過去データは各担任の先生に申し出ることで閲覧可能となります。

- ①質問事項と応答内容
- ②面接形式(個人 or 集団)
- ③小論文の題名・制限時間・字数

ここまでの準備を整えたら担任・教科担当・部顧問の先生にお願いをして、積極的に練習することが面接の上達に欠かせないです。尚、面接の確認すべき箇所を記載します。面接に向かう前に身だしなみとして男子は、頭髪・靴下・ネクタイ、女子は結髪・爪・靴下・スカートの丈・リボンがあり、さらに男女共にブレザーのバッジの有無・ローファーは綺麗な、バックに余計なアクセサリが付いていないかなどの細かな部分にも気を付ける。面接官は受験生の様子を観察していますので人に見られているという意識をもって日頃の生活を過ごすことが大切です。さらに面接官の質問に対して自らの意見を的確に伝えるということも重要なポイントです。

持ち物として、受験票・面接練習で準備したノートや iPad・試験会場の連絡先(列車遅延等のトラブルに備えて)を控えておくことが大事です。さらに事前に電車やバスの時間等を調べ、当日は時間に余裕を持って試験会場に向かいましょう。もし、電車の遅延やその他の理由で集合時間に間に合わない場合は、各大学・専門学校の入試センターに連絡し、理由を説明することも心に留めておいていただきたいです。※受験会場が 100km 以上離れている場合、学割が使える可能性があります。早目に確認して事務課に申請してください。

